



南大井図書館 ティーンズ向け広報紙

品川区立図書館の
HPはこちら！



みにやミー

Teen's Prism Vol.12

発行者・発行日

品川区立南大井図書館

品川区南大井3-7-13

TEL:3761-6780

令和8年1月4日発行

新しく入った本(10月~12月)



■古都琴子は好きに生きるので、あしからず

■しおみ なつえ 汐見 夏衛/著 ■スターツ出版/出版社 ■Y/913/シ

「まあ、私は好きに生きるから、君たちも好きに生きたまえ」
高校2年生の夏、森川涼風のクラスに転校生の古都琴子がやってきた。
自由気ままに振舞う琴子は、パワハラ教師に物申したり、勝手に文芸部の
部長になったり…。その「自由」さで次第に涼風をも巻き込んでいく。

「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」の著者、汐見夏衛さんの最新
作。ぜひ手に取ってみて下さい。

■ゆるゆる古典教室

オタクは実質、平安貴族

■しおり は 葉 葉 るり/著 かとう まさよし 加藤 昌嘉/監修

■KADOKAWA/出版社 ■Y/910/シ

「枕草子」は推し活エッセイ? 「落窪物語」は平安のWeb小説?
Vtuberとして活動する葉葉るりさんが、古文の面白さを分かりやすく紹介し
ます。古文は苦手だけど、古文に触れてみたい人におススメの1冊です。



■8番出口

■かわむら げんき 川村 元気/著 ■水鈴社/出版社 ■YB/913/カ

異変を感じたら引き返すこと、必ず8番出口から出ること
…。世界的ヒットゲームを原作とした小説です。



みにゃミーのおススメ本



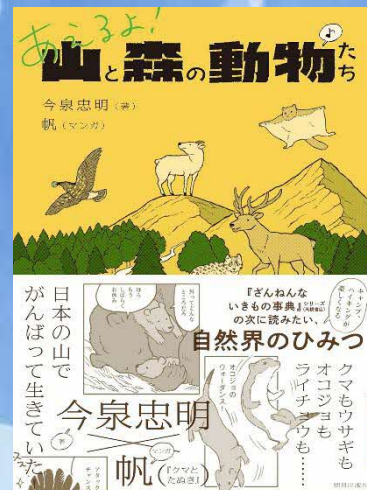
～この冬は、動物～

この1年は、クマ、サル、イノシシ等、野生動物に関するニュースが印象に残る年でした。
そこで今回は、野生動物や自然界に関する本を3冊紹介します。
楽しみながら知って、感性や思考を温める冬にしませんか？

■あえるよ！山と森の動物たち

いまいずみ ただあき ほ
■今泉 忠明/著 帆/マンガ ■朝日出版社/出版社 ■Y/480/イ

本書を読んで、「予備校の帰り道、電線上で見たのは、やっぱり〇〇だったんだ！」と驚きました。他にも、「行動圏が1日で富士山1周!?!」「目が回転する!?!」等、たくさんの野生動物の秘密に迫ります。
豊富なマンガも大きな魅力の1つ。



■鳥

こでまり
■小手鞠 るい/作 ■小学館/出版社 ■Y/913/コ

アメリカの森に暮らす千歌（中2）は、鳥が大好き。
母、愛犬ポアロと暮らしながら、野鳥との時間や動物保護施設でのボランティアを楽しみますが…。
命の重さや儚さと向き合いながら成長していく物語。
人間以外の世界へ思考を深め、五感を大切にしたいくなる1冊。



■ナマケモノは、なぜ怠けるのか？

生き物の個性と進化のふしぎ

いながさ ひでひろ
■稲垣 栄洋/著 ■筑摩書房/出版社 ■Y/467/イ

タイトルを見て、答えが気になったそこのあなた。
本書では、その解説はもちろん、「そう言えばナゼ」の生き物が数多く登場！不思議な生存戦略を教えてください。
思い込みよ、さようなら。あなたに元気もくれる本。

